



5月20日(日)

水害の被害拡大防止に向けて

鳥取県水防訓練

水

防団技術の向上と、水害が発生したときの被害の拡大を防止するため、鳥取県水防訓練が5月20日(日)、米子市古豊千の日野川河川敷で開催されました。

この訓練は、鳥取県東部・中部・西部の持ち回りで行われており、今年は西部地区を会場として開催されたものです。

当日は、西部市町村の消防団や国土交通省日野川河川事務所、鳥取県警察、西部広域行政管理組合消防局、自衛隊など関係機関35団体、約800人が参加し、米子市の佐陀川が大雨で決壊し周辺に被害が発生しているという想定で訓練が行われました。

訓練は、災害発生現場からの情報伝達訓練、積み土のう工法、月の輪工法などの水防工法訓練、洪水で土砂に埋まった車から人を救出する救助訓練など、本番さながらの訓練が行われました。

参加者たちは、真剣な表情で訓練に取り組み、万が一の際の行動手順などを確認していました。



▲真剣な表情で訓練に取り組む消防団員

5月27日(日)

農業への理解を深める

米フェスタ2018

おいしい米づくりをトライ！

田

植え体験をとおして、米や農業への理解を深める「米フェスタ」が5月27日(日)、丸山のふれあい交流田で開催されました。

毎年行われているこの催しに今年は、JAのあくりキッズスクールのメンバーら約300人が参加し、田植えを体験しました。

参加者は、約20

アールの田んぼに一列に並び、丸山集落営農組合員の指導を受けながら、米子田植唄保存会の歌と踊りに乗せて、コシヒカリなどの苗を植えました。

水面に映る大山の姿を模して田んぼの中央に古代米を植え、秋には紫の「逆さ大山」が浮かび上がる予定となっています。



▲しっかりと植えていきます



▲田植体験をする参加者たち

6月9日(土)・10日(日)

自慢の地ビールが樹水に集結

地beer Fest 大山2018

全

国の自慢の地ビールが集まるビールの祭典「地beer Fest 大山2018」が6月9日(土)と10日(日)、樹水高原で開催されました。

今年も、大山開山1300年祭を記念して、イギリスのビール醸造所が出店したほか、地元大山Gビールを始め、鳥根県や山梨県など全国の地ビール醸造所が出店しました。

会場では、地ビールのほかに、美味しい食べ物やソフトドリンクなどが提供されたほか、ステージでは地元で活動するアマチュアバンドなどがパフォーマンスを繰り広げました。

当日は町内外からたくさんの方が訪れ、開放感あふれる会場で、お気に入り地ビールを探して飲み比べをするなど楽しいひと時を過ごしていました。



▲多くの来場者で賑わいました



▲お気に入りのビールで乾杯